

Mitsubishi HC Capital America と米国の製造業向けに RaaS を提供する Formic が 資本業務提携契約を締結

三菱HCキャピタル株式会社(代表取締役 社長執行役員:久井 大樹/以下、三菱HCキャピタル)のグループ会社である Mitsubishi HC Capital America Inc.(President & CEO:Craig S. Weinewuth/以下、Mitsubishi HC Capital America)は、このたび、米国において、製造業向けに Robot as a Service(以下、RaaS)モデルで産業用ロボットを提供する Formic Technologies Inc.(CEO:Saman Farid/以下、Formic)に出資を実行、同時に、Formic と業務提携契約(以下、本提携)を締結しました。

今後、両社は、本提携にもとづき、Formic が提供する RaaS モデルと Mitsubishi HC Capital America が有するファイナンス機能を組み合わせ、ロボット導入におけるワンストップソリューションの構築および提供を通じて、米国の製造業における自動化の加速、生産性の向上を図ります。

製造現場においては、労働力不足への対応、原価管理、安全性の向上のため、ロボットの導入による自動化が推進されている一方、高額な導入費用がかかることが課題となっています。ロボットの導入費用を抑えるため、RaaS モデルの利用が拡大しており、世界の市場規模は、2023年には18億ドルに達し、2028年までに40億ドル規模となることを見込まれています。

Formic は、お客さまの課題に対応したソリューション設計、エンジニアリングプラン策定、設備の調達、ロボットのプログラミング作業、モニタリングおよびメンテナンスなど、生産現場における自動化のための包括的なソリューションを提供しています。

Mitsubishi HC Capital America の RaaS ファイナンスにより、企業は、ロボットなどの設備、ソフトウェアおよびその他のサービス提供の支払いを一つにまとめることが可能です。また、導入にかかるコストを月額料金として分割で支払うことができ、資金の事業活動での有効活用、競争優位性を高めることなどが可能となります。

三菱HCキャピタルは、2024年4月に、ロボティクス分野における新規事業の開発・推進を加速すべく、その専門組織として「ロボティクス事業開発部」を設置しました。アセットに関するノウハウ、顧客基盤、ファイナンス機能などの強みを組み合わせ、ロボットサービスプロバイダーとして、さまざまな分野におけるロボット活用の普及、促進を通じて、労働力不足などの社会的課題の解決に取り組んでいます。

なお、本提携は、投資を起点としたスタートアップ企業とのオープンイノベーションを通じた、新サービスの創出、新事業の開発促進を目的に、2023年4月に運用を開始した「イノベーション投資ファンド*」を活用したものです。

* 2023年6月8日付ニュースリリース「総額100億円のイノベーション投資ファンドを創設」
<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/investors/library/pressrelease/pdf/2023060801.pdf>

■Mitsubishi HC Capital America について

Mitsubishi HC Capital America は、北米においてグループ会社である Mitsubishi HC Capital Canada とともにコマーシャルファイナンスを提供しています。コンサルティングとデジタルプラットフォームを組み合わせ、大企業から小企業まで、すべての企業の成長に貢献します。資産残高 75 億米ドル、800 人以上の社員を有し、北米の独立系ノンバンクにおいては最大手企業です。Mitsubishi HC Capital America は、パートナーであるメーカー、ディーラー、販売店、エンドユーザーとともに、トラックファイナンスやコマーシャルファイナンスなど、カスタマイズしたファイナンシャルソリューションを提供しています。オフィスを構えた地域社会の改善に貢献し、持続可能な開発目標(SDGs)にコミットしています。

詳しくは、Mitsubishi HC Capital America のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mhccna.com/en-us>

■Formic について

Formic は、2020 年に創業、変化を促す技術を導入する際に障壁となるリスク因子、導入プロセスの複雑さ、初期投資コストなどの課題を解決、また、必要な専門性を提供することにより、全米の製造業のオートメーション化を加速、生産性の向上を図っています。Formic の“Robots-as-a-Service”モデルは、パフォーマンスを保証した上で、低価格でオートメーションを実現し、顧客は、ロボットが稼働している間のみ支払いを行います。Formic は、機器の選定、開発から 24 時間 365 日のモニタリング・メンテナンス・アップグレードまで、フルサービスを提供しています。これまで大企業のみが可能であった事業規模の拡大や成長が、すべての製造所・工場において可能となり、新規性、競争優位性を生み出します。

■三菱HCキャピタルグループについて

三菱HCキャピタルグループは、“未踏の未来へ、ともに挑むイノベーター”を「10年後のありたい姿」に掲げ、その実現にむけて、ファイナンスに加え、有形無形のアセットの潜在価値を最大限に引き出しつつ、それらを活用したサービスや事業経営などに取り組むことで、「ビジネスモデルの進化、積層化」を進めていきます。

わたしたちは、絶えず変化する社会やお客さまのニーズに応えるべく、地球環境に配慮し、独自性と進取性のある事業を展開することで、明るく希望に満ちた未来社会、豊かな暮らしの実現に貢献していきます。

詳しくは、三菱HCキャピタルのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/>

■本件に関するお問い合わせ先

三菱HCキャピタル株式会社

コーポレートコミュニケーション部

〒100-6525 東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号

TEL 03-6865-3002 (直通)

以上